

祭事暦

4月1日・20日 午前8時30分
 月次祭
 4月2日(土)・3日(日)
 年参講大祭
 (3日 宮山参拜日)
 4月29日 午前8時30分
 略和祭



発行所
 寒川神社社務所

〒253-0195
 神奈川県
 高座郡寒川町宮山3916
 電話 代表0467(75)0004

編集 水谷 智 賢
 責任者
 印刷所 樹さんこうどう



鎮守の森

三月十一日におこった東北地方太平洋沖地震により東北地方・関東地方は太平洋沿岸を中心に未曾有の被害に見舞われた。報道は連日この惨状を伝える一方、被害を受けなかった地域での食料品・飲料水・災害備蓄品の買占めがおこり、各種品不足状態になっているとも伝え、この様な行動が被災地での深刻な物資不足を招く原因となる恐れがあると結んでいた。個々がそれぞれ私的に買い貯めを行えば、物不足になるのは至極当然であり、オイルショック以降、事有る度に行われてきたこの愚行を改め、必要最低限の購入にとどめ、なるべくも被災地に物資が送れる様努めるのが、我々に出来る支援の第一歩となるのではないだろうか。また、原発事故に伴う電力供給不足による計画停電実施は、我々の生活に多大な影響を及ぼした。家電製品はもとより、電車の運休、間引き運転、信号の停止等を経験する事により、普段我々がどれだけ電気の恩恵を受けて生活していたかを改めて認識するきっかけとなった。これは何も電気に限った事でなく、水・空気・親・友人等、あつて当然と思われている総ての事柄に繋がる事であり、目に見えない恩恵に「感謝」し、大切に扱わなければならないという意識を一人ひとりが持つ必要がある。海外の報道関係では、この度の震災において、多くの被災者が終始冷静沉着であり、略奪やパニック等が全く起こらなかった事を、驚きを以って報道しており、日本人のモラルの高さ、マナーの良さが世界の基準以上である事を全世界に知らしめた。これこそ日本人の「和」の心の表れであり、この心こそ神道の精神そのものであると思う。

天がした 人といふ人 ころあはせ

よろづのことに おもふぢなれ

右の和歌は幕末の混乱期に日本人が一つ心となり困難にあたる様詠まれた孝明天皇の御製である。互いが互いを思いやり、一致団結、協力して一日も早い復興を祈るばかりである。

(林)

◆ 宮山役員改選奉告祭執行

寒川町宮山地区の役員交代を御神前に奉告する宮山役員改選奉告祭が三月二十一日執り行われました。

当日は神社総代始め自治会長、町内会長、生産組合長、衛生係、消防分団の新旧役員の皆様が参列し、旧役員は任期満了にあたり一年間の報恩感謝を、新役員は恙無く役務を果たせるよう祈願されました。

旧役員の皆様には、各地区と神社との連携、神社の



維持運営にご尽力賜りました事、誌上より厚く御礼申し上げます。

また新役員の方々からは、「各役がいかに機能されているか、役員同志がいかに連携されているかで、いざという時、地域が救われるかが決まる。しっかりと務め上げて行きたい。」との頼もしい言葉も頂けました。

新役員の皆様方には、大神様の恩頼を蒙られまして重き責務を全し、益々ご活躍されますこと祈念致します。

平成二十三年 宮山総代

雷馬場	中里(河原)	中里(下)	中里(上)	上合	小島	渡部	青木	常盤	藤平	菅野	龜山	稔実	博
	中里(河原)	中里(下)	中里(上)	上合	小島	渡部	青木	常盤	藤平	菅野	龜山	稔実	博
	南	旭(西)	旭(東)	オリーブの丘	根岸(下)	根岸(中)	根岸(上)	根岸(中)	山田	岡田	賢治	三男	実
	南	旭(西)	旭(東)	オリーブの丘	根岸(下)	根岸(中)	根岸(上)	根岸(中)	山田	岡田	賢治	三男	実
	高橋	山崎	吉田	野村	高橋	山田	岡田	賢治	三男	実	三男	実	三男
	(敬称略)	高橋	山崎	吉田	野村	高橋	山田	岡田	賢治	三男	実	三男	実
	(敬称略)	高橋	山崎	吉田	野村	高橋	山田	岡田	賢治	三男	実	三男	実

本年度の宮山総代をご奉仕頂く方々をご紹介致します。一年間よろしくお願致します。



◆ 末社御祖神社春季霊祭並合祀祭執行

寒川神社境内地に祀られる末社御祖神社の春季霊祭並びに合祀祭が、三月二十一日午後一時よりしめやかに



に執行され、新たに七柱の御霊が合祀され鎮まりました。

御祖神社には、宮山地区を中心に神式にて葬祭を執り行う方々で構成される御祖講の家々のご先祖様が祀られており、当日は今季合祀される御霊に縁ある方を始め、責任役員、講員多数参列のもと、それぞれの御霊をお慰め申し上げ、感謝の念を捧げられました。

◆ 安藤由勝大人命 伊集院直彦大人命 他命等慰霊祭執行

三月二十一日午前十時、

寒川神社と興全寺の共催による合同慰霊祭が興全寺本堂に於いて執行されました。禅宗寺院である興全寺の墓所には明治初年まで当神社で奉仕された神主・社僧等が祀られており、寒川神社を始め、地域の教育、産業の発展の礎を築かれた先人達に、慰霊と感謝の報恩の儀式が、神式と仏式にて

行われました。



功績表彰受賞に寄せて



当神社顧問、小林亮氏におかれましては、永年に亘り寒川大明神の御神徳発揚と氏子崇敬者の教化育成に尽瘁され、功績表彰を受彰されました。

この度、受彰にあたり寄稿頂きましたので茲にご披露させて頂きます。



寒川神社顧問
小林 亮

平成二十三年の紀元節の佳日に、相模国一之宮寒川神社より、功績表彰受賞の栄に浴することが出来ました。衷心より感謝申し上げます。

顧みますと、私は寒川町隣村の有馬村に誕生し、二十七歳まで同所で生活しましたので、寒川神社には懐かしい数々の思い出があります。

縁あって、相模原市上溝の小林家に入籍し、昭和四十三年地元亀が池八幡宮の総代に選出され、相模中央総代会の理事、そして平成二年には会長に選出されま

した。

管内九十四社の中心神社として相模氏子総代会の設立当初より事務局を担当して頂いた瀧本、多田宮司は勿論、役職員の御指導と御配慮により会長としての重責を無事果たすことが出来たのであります。

寒川神社は平成三年御大典記念事業として、本殿、幣殿、拝殿の御造営という大事業が瀧本宮司の英断により議決されました。直ちに奉賛会が発足し、不肖私が会長に就任することになりました。バブルがはじけ低成長から不況へと経済的

に困難な時期ではありましたが、寒川神社の御神徳と奉賛会のご配慮、氏子崇敬者の熱意により重責を全うすることが出来ました。更に、多田前宮司の多年に亘る念願でありました「神嶽山神苑」の杜、造成事業の委員長としても御奉仕させて頂いた頂きました。平成十七年に着工、四年の歳月を経て平成二十一年設計どおり見事に竣工いたしました。平成の御造営、そして神苑の造成等、寒川神社の歴史に残る大事業にいささかですがご奉仕できたことは私の長い生涯における快事であり、無上の喜びであります。

この度の功績表彰受賞に当たり永年に亘りご指導を賜りました歴代の宮司神職をはじめ、寒川神社のご奉仕を共にした先輩同僚の皆様にご心から感謝申し上げます。

名実ともに相模国一之宮としての風格が整った寒川神社の弥栄と氏子崇敬者の平安を心より祈念し謝辞と致します。

謹んで地震災害の

お見舞いを申し上げます

この度の東北地方太平洋沖地震・長野県北部を震源とする地震により、犠牲にられました皆様に深く哀悼の意を表すると共に、被災された方、そのご家族、関係者の皆様にご心よりお見舞い申し上げます。

寒川神社では、この地震による被災者の救済および被災地の復興に少しでも役立てていただくため、義捐金募金活動を実施しております。

当神社は通常通り参拝出来ますので、氏子崇敬者の皆様におかれましては、御参拝の折、境内各所に募金箱を設置しておりますので、御協力頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

※集まりました義捐金は、寒川町役場を通して日本赤十字社へお届け致します。

当神社では月次祭に併せ復興祈願祭を奉仕致しました。

被災地の日も早い復興を
心より祈念申し上げます。

平成二十三年四月一日

寒川神社
宮司 利根康教

禰宜就任にあたり

禰 宜 白 岩 修 治



私 儀

この度、寒川神社利根宮様のご推挙を賜りまして、四月一日付を持ちまして、寒川神社禰宜を拝命致しました。

昭和四十五年出仕を拝命致しました頃を顧みますと神社は変革の一端を辿っておりまして。当時の神職は二十名でしたが増加する参拝者に対応する為に年毎に増加し、神社の施設は、社務所を機能的に改築したり、

寒川病院を経営、結婚式場を作り、更には参集殿を建築するなど、毎年榎の首が境内に鳴り響く状態が続いております。

参拝者は、寒川神社の御神徳が各方面に知れ渡り年々増加し、それに伴ない、客殿は狭くて大変ご迷惑をお掛けするような賑わいを見せるようになりまして時に大前を退かせて頂きました。平成三年から平成九年まで三嶋大社、鈴鹿明神社でお世話になっておりましてが、ご縁を賜りまして寒川神社介護老人保健施設神恵苑に奉仕させて頂く事になりました。お年寄りのお世話をしながら神社が何故に経営しているのか、入苑者

達の戦後から今に至る人生について考える事が度々あり、与えられた役割と使命を果たすべく邁進致しております。図らずも、平成二十一年三月、再び寒川神社にて奉仕する機会を与えて頂きました事は無常の喜びで御座います。

寒川神社は、宮司様が交代され、新体制のもと再出発をする時期にあたり、大前の奉仕から参拝者の接遇など全てに至るまで更により良い方向に進み始めている時でもありますので、宮司様の意を体し職員一同丸となって前進すると共に神恵苑の人に対する思いやりの心をもとにして御神威に恥じない奉仕に邁進して行く所存で御座います。

今後とも、皆様方の御指導と御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。お願ひ申し上げ就任の御挨拶とさせていただきます。

祝祭日には国旗を掲げましょう

兼務社だより

倉見神社兼務神職交替

退任によせて

前兼務禰宜 長谷川 潤



この度、三月三十一日付を以ちまして倉見神社兼務禰宜を退任致しました。平成十五年四月一日に就任して以来、歴代の責任役員・総代の方々を始め氏子の皆様には公私共に大変お世話になり、未熟な私が大過無く御奉仕させて頂きました事深く感謝申し上げます。思い返しますとこの八年間、自分は倉見神社の氏子のひとりであるという気持ち胸に留め、その上で神職としての立場の中で大前にて御奉仕をさせて頂いて参りました。

そのひとつひとつが此の上なく貴重な経験であり、これからの神明奉仕に大いに生かすことで少しでも御恩に報いたく今後とも努力して参ります。結びに当り、倉見大神様

の益々の御隆昌と氏子崇敬者皆様の御繁栄を御祈念申し上げ退任の御挨拶とさせていただきます。

就任のご挨拶

兼務禰宜 田中 喜隆



この度、四月一日付にて兼ねて倉見神社禰宜を拝命いたしました。

寒川神社に奉職して十五年目を迎えますが、まだまだ未熟な身でございます。御本殿・夫婦櫓と町の重要文化財を有する由緒ある鎮守様での奉仕は身に余る重責でございますが、この御縁に感謝し、倉見大神様と氏子崇敬者皆様の中執持として益々の御社頭御隆昌の為に微力ながら誠心誠意務めさせていただきます。ごさいます。

一層のご指導ご鞭撻を賜ります様、何卒宜しくお願ひ申し上げます。



(完成予想図)

境内整備事業

「太鼓橋改築」工事奉賛者芳名

現在進捗中の本事業に対し、左記の方々より赤誠溢れるご奉賛を賜りました。誌上より厚く御礼申し上げます。

【平成二十三年一月奉賛者】(敬称略)

一万円 (有)ミートショップ結城屋

東京都大田区

【平成二十三年二月奉賛者】(順不同・敬称略)

百万円 横浜貨物総合(株)

横浜市磯子区

三十万円 井上 玉枝

寒川町宮山

十万円 河西工業(株)

東京都武蔵村山市

丸一園芸

寒川町田端

五万円 馬飼野康二

東京都品川区

二万円 鈴木久美子

東京都荒川区

(有)シンワ

大和市西鶴間

高野 孝一

新潟県長岡市

野村喜重郎

茅ヶ崎市富士見町

井田喜三郎

厚木市山際

白居 洋行

横浜市港南区

倉石 篤

藤沢市柄沢

島 ひとみ

横浜市中区

山本 弘子

寒川町大曲

一乘 正彦

東京都中央区

小原新野右工門

茨城県鹿嶋市

塩田 剛

千葉県八千代市

安田 保

横浜市神奈川区

宇野 揚

東京都小平市

花村美恵子

東京都世田谷区

一万円 数野 隆

綾瀬市大上

醍醐 徹

東京都大田区

齋藤よし子

東京都東久留米市

村松興業(株)

東京都大島町

関根 臣樹

藤沢市本鶴沼

岡田 晶子

東京都足立区

岡田 よし

東京都足立区

松本 峻幸

東京都足立区

日南 幸子

藤沢市円行

沼野 晏大

東京都八王子市

岡野 忠

千葉県浦安市

戸村 房子

茨城県小美玉市

壁島 武

千葉県香取市

木村 秀昭

海老名市中野

永田 義人

寒川町中瀬

田中 晃

綾瀬市綾西

川名食品

横浜市緑区

西山 正彦

千葉県南房総市

正山 晃一

寒川町宮山

天野 正一

厚木市森の里

光井 浩三

東京都西多摩郡

熊谷 一正

東京都目黒区

吉岡 典彦

川崎市多摩区

吉岡 淳子

川崎市宮前区

岩本 定雄

川崎市宮前区

静岡県熱海市

相模湘南支部高座分会

第三十五回伊勢参宮旅行実施

——心のふるさとを訪ねて——

去る三月六日より八日にかけて、恒例による伊勢参宮旅行が実施されました。相模中央氏子総代会が昨年十月六日に解散となり、高座氏子総代会主催による初の参宮旅行であった本年は、神宮の内宮・外宮を始め滋賀県犬上郡に鎮座する多賀大社へと参拝させていただきました。

からか、より襟を正しくされて参拝に臨まれている様に感じられました。

参加された皆様は、「第六十二回式年遷宮」が平成二十五年と迫っている伊勢の地を訪れた事で、ご遷宮への意識が高まった緊張感

又、多賀大社は天照大神様を御産みになられた伊邪那岐・伊邪那美大神、二柱の神様が御祭神の大変由緒のある神社であり、古くより「お伊勢お多賀の子でござる」といわれるほど伊勢の神宮と同様に大変敬われてきた神社です。神宮と縁の深いお宮へと参拝したことにより、一層意義の深まった参宮旅行でありました。



御本殿の奥庭

神嶽山神苑だより



◀ 黄桜



神嶽山神苑が竣工開苑してから二回目の春を迎えました。今期は三月二十日(日)よりご参拝の皆様に入苑して頂いております。寒い冬には凍えるようにじっと耐えていたフツキンウヤキチジョウソウも、春の暖かさを待ちわびていたかのように蕾を膨らませ皆様を出迎えてくれます。約一〇〇種以上の花が季節に準じて開きますが、やはりこの時季が一番華やかです。苑内に桜の木は四種あります。外門奥に「河津桜」、

苑路途中に「黄桜」、茶屋和楽亭より石舞台を眺めれば、正面に「祇園枝垂桜」と「山桜」が見られます。中でも枝垂桜は、京都の桜守佐野藤右衛門さんが丹精込めて育てた由緒ある桜で、



四月上旬が見頃です。また佐野さんは著書「櫻よ」の中で「やっぱり山桜はええわ」と言われます。皆様のご来苑をこの桜の木々ともにお待ちしております。



◀ 祇園枝垂桜



方徳資料館 ニュース

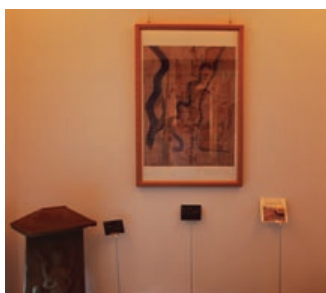
★新展示で開館…内容充実!

開館三年目を迎え、方徳資料館では、一部展示更新を実施いたしました。

昨年、当神社では細川半蔵と天文・からくり展が開催され、また世間では渋川春海や天文についての関心が高く、今回展示内容更新し充実いたしました。

ジオラマによる浅草天文台、土御門の天文観測等わかりやすい解説展示です。天文と暦、暦と易、八方除

信仰と新しい展示をお楽しみ下さい。



▼宮山村古絵図と宝永火山

江戸末期頃の宮山村・神社周辺を描いた絵図が展示されます。神社所蔵の一番古く彩色された古図で、現在の寒川神社集辺と比較し、その変化が窺える地図が入口に展示されます。

また宝永四年(一七〇七)に富士山が噴火し広く火山灰が飛来、その灰が神苑工事で発掘され、資料館にて今回展示いたしました。



連載

遷宮講座



國學院大學
神道文化学部教授
神道学博士

なかにし まさゆき
中西正幸

第二十四回(最終回) 遷御の後で

一、大御饌・奉幣

新宮において、初めて大御饌を奉るもので、現行の次第では遷御の翌朝、祭主以下が新宮の御垣内に進んで、禰宜が瑞垣御門前に大御饌をお供えし、大宮司が祝詞を奏上、新宮における御饌供進の儀を終える。

古代の儀式帳では遷御のあと、直に禰宜が諸内人を率いて大御饌を供進したとみえ、言わば「神座替え」「新穀」という「大神嘗祭」の本義を窺うことができる。ところが遷御と神嘗祭の時期が互いに食い違ってくる歴史事情から、昭和四年の遷宮より御饌が加えられ、由貴大御神饌と区別する意味を込めて、新嘗祭に準じた瑞

垣前の神饌に留めたのである。

さらに天皇陛下から皇祖神に対して、新宮にお遷りになられた歓びの気持ちをごめて捧げ物が奉られる。午前十時に勅使・祭主以下、権禰宜まで遷御装束を着け、参道途中の玉串行事所に至る。権禰宜が幣帛を讀合して、内玉垣御門前まで運ぶ。勅使・祭主・宮司・禰宜が太玉串を同御門下に捧げ、勅使が祭文を奏上して、祭主以下が東宝殿に幣帛を奉納する。その後、五丈殿において古式の饗膳を囲んで儀式を終える。

二、古物渡・御神楽

古殿内の神宝類を、新宮の西宝殿に移す儀式で、午後二時に宮司が正殿・古殿を開き、幣帛や古い神宝類の一部を移納する。明治二年の遷宮後、正殿を破却することになり、古物を西宝殿に移すことになった。

また午後五時、御神楽の奉奏にさきだち神饌を捧げて、その旨を神前に告げまつる。次いで同七時、勅使・祭主以下が庭火に照らされた四丈殿につき、宮内庁の楽員が遷宮皆済の祝意をこめて、御神楽と秘曲を深更まで奏するのである。

三、遷宮の二箇所

こうして遷御を中心として、三十二を数える祭典・行事が、滞りなく終了することになる。神話的な表現を用いるならば、天岩戸開きにおける天照大御神の再来を物語るものである。同時に日本文化の源流をまもる神宮にとつて、遷宮とは深遠な意味をもつ儀式である。規模と



格式は勿論のこと、文化の再生能力を将来に繋ぎとめる「民族文化の記憶装置」、あるいは日本的な永遠性を創出する「伝統の生きた力」と考えたい。神宮の奏でる悠久のしらべに聴き入り、ひたすら真心を浄化したいものである。

國學院大學教授、中西正幸先生には、二年間(計二十四回)に亘り、遷宮についてご執筆を頂きました。

誌上より厚く御礼申し上げますと共に、今後益々のご活躍をご祈念申し上げます。

◆青少年活動だより

寒川神社少年館

卒館式〜記憶に残せこの三月〜



三月は卒館生との思い出作りの月です。その第一弾は親子ふれあいスケート教室。いつもは館生と先生しかいない活動にお父さんとお母さんの姿が…。妹や弟までいます。すると、子供達の様子が普段と違い、不思議な世界に迷い込んだ感覚になります。

出発の際、留守番の先生と、お父さんより上手になって帰って来る」と約束しました。ほとんどの子が約束を守れたみたいです。「人生最大の筋肉痛に襲われた。」父兄の言葉が動かぬ証拠です。

三月十九日、卒館式の日を迎えました。卒館生にとっては少年館最後の日です。神様に卒館を奉告した後、館長先生より一人ひとりに卒業証書が手渡されました。



先生との花束贈呈では、先生も卒館生も想いは一つ、互いに感極つたのかじつと見つめ合い、しっかりと手と手を握りしめそして破顔しました。楽しかった事、辛かった事、様々な壁を乗り越え旅立つ姿に、六年間の重みと成長の跡をうかがう事が出来ました。



BS寒川第二団

スケート教室実施 決めろ、トリプルアクセル!



カブ隊は相模原市の銀河アリーナにてスケート教室を実施しました。今回は相模原市スケート協会の先生に指導して頂きました。まずは小さめのリンクで基本練習です。慣れないうちはへっぴり腰で、中には手すりから離れられないスカウトも。しかし練習するにつれ少しずつコツをつかんできました。そしていざ大きいリンクへ入場！長い距離を滑る練習ではみんな体力と集中力を発揮し、見事滑れるようになりました。お昼を食べた後はお楽しみの自由時間です。スカウト達は氷上をスイスイと滑り回り、リンクを何週もしていました。終わった後のスカウトの表情は大満足。銀盤の王子になれたかな？



GS神奈川県第四十五団

雑祭り会



去る三月六日、ガールスカウト恒例の雑祭り会が行われました。今年は今までと違い、ちらし寿司がグレイドアップ何と菱形です。しかも赤白緑と色分けまでしてあります。もちろん美味しく残さず食べました。

ボーイスカウトも招かれ、歌を唱い、コントも披露、楽しい一時を過ごしました。今日で一人、外国に旅立つスカウトもいますが、自立した成人女性となり再会すると約束したので淋しくありません。



今月の祭事

年参講大祭

四月二日(土)
三日(日)

桜花を愛でながらの年参講大祭が、二日間に互り執り行われ、町内の氏子が始め講社団体の方々が日頃の御神恩に感謝を捧げ、繁栄と無病息災を祈願いたします。

昭和祭

四月二十九日

(昭和の日)

昭和天皇のお誕生日である四月二十九日に昭和祭を執り行ないます。昭和天皇の聖業を讃え、激動の時代を経て復興を遂げた昭和の大御代を顕彰し、皇室の弥栄と国の隆昌を祈ります。

太鼓橋

名称募集のお知らせ

現在、改築工事を進めております「太鼓橋」の名称を、広く皆様より募集いたしております。

《募集要項》

- 一、方法 葉書にて一人一点。住所・氏名 年令・職業・電話番号を明記
- 一、締切 七月三十一日必着
- 一、宛先 〒二五三・〇一九五
神奈川県高座郡寒川町宮山三九一六
寒川神社太鼓橋名称募集係へ

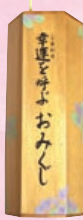
*発表は後日、本誌にて行います。

期間限定

おみくじ授与のお知らせ



しあわせ 幸運を呼ぶおみくじ



恋文みくじ



筒を振って引く二種類のおみくじの授与を始めます。

※四月一日～十一月三十日迄の授与となります。

初穂料 各 200円

第41回

学齢児図画展 開催のお知らせ



今春、小学校へ入学する子供達の作品を展示し、健やかな成長を祈る図画展を開催いたします。

子供達が描く個性豊かな作品を参拝の折にご覧下さい。

〈期間〉四月一日(金)～十日(日)

〈場所〉寒川神社回廊

〈協力〉寒川さくら幼稚園・倉見幼稚園

一之宮相和幼稚園



寒川俳壇年間最優秀句に一之宮賞を授与

当神社が発行しております社報「相模」に、毎月四季折々の俳句を献じて頂いております寒川俳壇では、三月二十四日に年次総会を行いました。

席上、平成二十二年度の

一之宮賞

(年間最優秀句)

まだ夢を 追える気がして

初 曆

松本美智子



最優秀句が全会員の前で発表され、作句されました松本美智子氏へ、当神社より一之宮賞が授与されました。

五月五日

国府祭御神幸時間のお知らせ

中郡大磯町の神揃山に相模國一之宮寒川神社・二之宮川勾神社・三之宮比々多神社・四之宮前鳥神社・平塚八幡宮五社の神々が神輿にて参集し、厳肅な祭儀が執り行われます。

神幸時間表

5月5日(木)

- 7:00 諸員参集
7:20 遷霊祭
7:50 発輿祭
8:00 社頭発輿
9:00 平塚通過
10:30 神揃山祭
12:00 古式「座問答」
13:50 神揃山発輿祭
14:00 神揃山発輿
15:00 大矢場着御
15:40 神対面の儀
15:50 国司奉幣の儀
16:00 大矢場発輿
19:30 社頭還幸



人事

昇進

- 神 社 本 庁
出 仕 小 澤 佳 次
田 村 拓 之

転出

- 神 社 本 庁
権 禰 宜 林 重 陽
山 形 県 へ 転 出 を 命 ず る

奉職致しました。

- この度、山形県西村山郡
河北町鎮座の谷地八幡宮に
奉職致しました。

東京都へ転出を命ずる

- 平成二十三年三月三十一日
神 社 本 庁
この度、東京都府中市鎮
座の大國魂神社に奉職致し
ました。

異動

- 兼務社 長谷川 潤
倉見神社禰宜兼職を免ずる
平成二十三年三月三十一日
権 禰 宜 田 中 喜 隆
兼 ね て 倉 見 神 社 禰 宜 に 任 ず る

新採用

- 神 社 本 庁
小 松 義 磨
浄 見 陸
渡 邊 昌 紀
加 藤 千 理

出仕を命ずる

- 加 藤 さ え こ
上 野 智 尋
鶴 田 麻 樹
荒 金 優 奈
岩 澤 真 由

巫女を命ずる

- 福 井 麻 耶
録 事 を 命 ず る
平成二十三年四月一日
参集殿 加 藤 千 晶
杉 山 史 織
松 井 友 吉

参集殿勤務を命ずる

寒川病院

- 原 正
渡 辺 卓
寒川病院勤務を命ずる
平成二十三年四月一日
神 恵 苑 右 田 竜 太 郎
看 護 師 佐 藤 友 紀 子
事 務 職 員 鈴 木 加 奈 美
介 護 職 員 長 岡 直 美

神恵苑

- 神 恵 苑 勤 務 を 命 ず る
平成二十三年四月一日
長 岡 直 美

寒川病院

- 栗 田 啓 司
寒川病院副院長を命ずる
尾 崎 政 則
寒川病院副院長兼ねて事
務 長 を 命 ず る
平成二十三年四月一日

退職

- 寒川神社
録 事 佐 々 木 万 里 子
願 い に 依 り 職 を 免 ず る
平成二十三年三月三十一日
神 恵 苑 木 村 亜 希
准 看 護 師 木 村 亜 希
願 い に 依 り 職 を 免 ず る
平成二十三年三月三十一日



寒川病院だより

☎0467(75)6680 寒川町宮山193
http://www.samukawabyouin.com



スロベニア訪問記



(宗)寒川神社 寒川病院
整形外科医長
橋本吉登

スロベニアはヨーロッパの中の小さな国です。頭に世界地図を思い浮かべて「イタリアの右」「オーストリアの下」として頂ければだいたいの位置が把握できます。この度、FIVB(国際バレーボール連盟)主催の医事会議の出席の機会をいただき、このスロベニアの地を訪問しました。会場となったのは首都リュブリャナの空港から高速道路で30分ぐらいの距離にあるプレツドという小さな町でした。町の中心にはプレツド湖と呼ばれる全周約6キロメートルの湖がありました。アルプス山脈の雪解け水をたたえた非常に透明度の高い湖で、中央には教会が建立された小さな島がありました。昨年末にヨーロッパを襲った寒波も一息ついており、肌に触れると身の引き締まるような冷たい空気はあったものの、身動き取れないような雪に見舞われることはありませんでした。

会議は「バレーボールで起きる障害を世界の研究者が一同に集まって考えましょう」という非常に専門的な内容でしたが、ヨーロッパを中心に45カ国からの参加者(日本からは私を含めて5名の医師が参加)がありました。バレーボールはジャンプで下半身を使い、空中でボールを打ち、身を挺してボールを拾うという全身をくまなく使うスポーツで、障害も手、肩、腰、膝、足首と全身にあらわれます。今回の会議では各部位の障害を専門としている高名な先生が次々に講義を行いました。なかなか得られない貴重な機会でしたので、次々と流れる講義のスライドを夢中でデジカメにおさめました。一般発表で私も発表の機会が与えられ、日本におけるアンチ・ドーピング活動を紹介して、公平でクリーンな競技の重要性を訴えて参りました。

会期が1/13、14、15の三日間で短く、ホテルと会場の往復に終始し、残念なことに首都のリュブリャナの観光も出来ない訪問となってしまいました。プレツド出発の朝に少し早起きして歩いて湖を一周。手をつないで散歩をしている老夫婦、乳母車を押した若いカップル、大はしやぎの大学生の集団、黙々とランニングをするアスリートなど様々な人々とすれ違いながら、美しさを保ちつつも、ホテル、古城、教会と次々と眺めを変えていくプレツド湖畔を回りました。今回のスロベニア訪問の最高の素敵なひとときでした。



医療講演会のご案内

とき 4月25日(月)
午後2時~3時

ところ 寒川神社 参集殿

内容 「ドライアイについて」

講師 眼科医長
木勢 由利子

入場無料 申込不要
ご来場をお待ちしております。

0467-75-6680
寒川病院

尚、参集殿が計画停電により使用出来ない場合は中止とさせていただきます。

神前結婚式 ご案内会



4月24日(日) 午前10時より午後4時迄

寒川神社参集殿
ご予約・お問い合わせは
0467-75-5555

ボーイスカウト寒川第2団 もちつき・バザー大会開催

<とき> 5月3日(火) 9時~14時
雨天顺延

<ところ> 寒川神社 馬場



スカウト募集中

あったか! つきたて!
あんこ・きなこ・からみ・大福・
よもぎ餅販売致します。
~つき手飛び入り大歓迎~

スカウト1日体験入隊コーナー開設

※同日10時~12時



さくら川俳壇

砂山に倒す自転車雁帰る
 島と鳥橋で連らなり風光る
 尾を立てて凱旋するや恋の猫
 雛の間の畳も古くなりけり
 暖かや土嚙む爪の庭いじり
 水たまりよけずに通る恋の猫
 早飯が話題の一つ山笑ふ
 江の電に触るるばかりの花ミモザ
 掌をむすんで開いてチューリップ
 朝富士の二際白し二月尽
 啓蟄や休耕田に測量士
 啓蟄や惜しまれたたむ荒物屋
 塗り替えてポート干さるる二月尽
 啓蟄の雷の一喝闇に消ゆ
 祝膳一枝そへし桃の花
 二小節うたう時計や日脚伸ぶ
 早春の息吹は風に水辺にも
 鳥籠の鳥かしましや四温晴
 毛糸帽脱げばくりくり坊主かな
 水筒の揺れの大きく山笑ふ
 啓蟄や引つ越し先は老ホーム
 ひっそりと橋のたもとの藪椿



相原 白露
 芹沢 徳光
 飛石 權花
 菅沼つめの
 金指 月光
 竹村真砂美
 宮入 つる
 山本 朝子
 伊藤 公一
 露木てる子
 菅沼 保幸
 根岸 君子
 四ツ車梢月
 岡田風呂釜
 金子 つち
 千葉 静香
 松本美智子
 市本 益子
 皆川志んこ
 岩田美代子
 倉谷 節子
 原野 楽天

四月 手水舎奉掲

明治天皇御製

いかならむ事にあひても たわまぬは
わがしきしまの大和だましひ

相模詠草

寒風を逃れるように枯れ草の中に小さくよもぎ萌え出づ
 裾を引き簞ゆる富士の荘厳を足柄峠に夫と見放くる
 ひだまりに親子そろって気持よく眠り込んでるかわい猫よ
 誘われて声を合せて二部合唱むすめと共に春を呼ぶ歌
 石畳の街並の中カタゴトと路面電車がゆつくり行く
 十八番義母の煮染めを手作りす共に食べれぬこの寂しさよ
 一瞬の纏れは元の一本に戻れぬままに悔のみ残る
 貝だくさんの熱き味噌汁しみわたる風邪に傷みし五臓六腑に
 草の芽の角くむ狹庭に梅の咲く春のさきがけ優しく匂う
 両替町の差義長睦月の十五日富士よく晴れて風もなき朝
 東京へ旅立つ孫に言えずとも働く事に身を守れよと
 寒風を逃れるように枯れ草の中に小さくよもぎ萌え出づ
 風邪癒えて鍋にほわほ湯気上がる夫と二人の夕餉安けし
 切手ばかり集めて手紙かかざりし集めし切手はりつつ儂ぶ
 中腹の青さにはえる冠雪の富士浮き立ちて見ゆ
 吾が生れし卯月に雛の祭りするふる里の懐ひ今に忘れず



堀江 照子
 宇田川時子
 土屋トミ子
 三留とく子
 浜田 寿子
 山口 幸子
 山根喜美代
 安藤 慧
 川島恵美子
 吉田マツ子
 工藤 光子
 天利 春枝
 岡元 芳子
 出町 安子
 亀山 文子
 杉本 照世

表紙写真説明

改築工事を迎へ百年余の務
を終える大鼓橋と満開の桜

編集後記

寒川の春の名産「スイー
トピー」、他地域より身近に

購入する事ができる。
花言葉は「門出」、贈る
時の想いは「門出」スレスレで
あつて欲しい。(尚)